



よしだつうしん

吉田通信

第37号
【2017年10月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆企業視察、一番のポイントは？◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第37号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、先日社員を5名連れて東京に企業視察に行ってきました。その企業さんというのは、同業ではないのですが、私たちが日々取り組んでいる“環境整備”のモデル企業で、実際に社内を見せてもらいました。

当日は、私たち以外にもたくさんの企業が全国から視察に来ていました。私自身は、これまで何度か来たことはあったのですが、今回、連れて行った5名は初めて。そして、現地ではどういった取り組みをしているのかの説明や質疑応答、それから（その企業さんの推奨もあって）社内でバシバシと写真も撮らせてもらいました。企業視察が終わり、帰りに東京駅で夕食を食べながら6人で振り返りをしました。今回、どのあたりが良かったのかを順番に話してということをしたのですが、6人が6人、共通点もあれば違う視点もあって、アイデアを共有することもできました。

ちなみに、今回の企業視察の一番のポイントは“社員と一緒にいった”ことです。例えば、今回の視察の中で、ハサミは1部署1つで大丈夫ということを教わりました。1人1つは必要なく、共有のハサミがどこにあるかがわかっていれば、それで済むと。もう一つのポイントは、使ったものは元に戻す（責任感）、モノの置き場を決めて守る（ルールを守る）。この些細なことと思われることがすべての業務につながっていることを一人でも多くの社員が理解してもらえればと思っています。

こういったことを、例えば私が一人で視察して、会社に戻って口頭でいくら説明したところで、なかなか理解してもらえません。「捨てるのはもったいない」と言われるのが関の山…。それが、



いっしょに行き実際に見て、肌で感じ取ってもらうことで、理解してもらえます。まさに“百聞は一見にしかず”です。他社を知らなければ、例えばハサミがたくさんあっても当たり前風景となってしまう、変えなきゃ！とはなりません。これからも、優れた企業の視察を“社員を連れて”実施していきたいとあらためて思いました。

◆発行者コラム◆

今回も最後までお読みいただき、どうも有り難うございました。さて、お医者さんから病気にならないための運動についてこんなことを聞きました。「1日8000歩、歩きましょう。そして、そのうちの20分間は早歩きをしましょう」と。私自身、早歩きはしていませんが、とりあえず7000歩は毎日歩いています。ここからどう1000歩増やすかが課題ですが、まずは何か工夫して8000歩歩けるようにしたいと思います！吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史